ビギナー向けの真珠みがき2

お手軽CGIとHTMLテンプレート

Kansai.pm 2周年記念イベント 舟木 隆康 2002/5/11

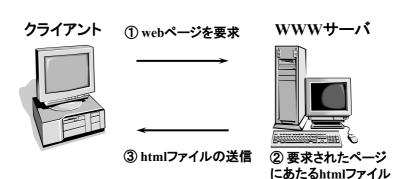
本日の真珠みがき

- CGIとは何か
- CGI.pmの使い方
- HTML::Templateの使い方
- 構造体とLoop処理
- etc...

インターネットを見る?

- もう少し正確に言うと...
- インターネット上のWWWサービスを利用してWebページをブラウズする。
- WebページはWWWサーバにより提供される。

webページのブラウズ



を探し出す

CGIって?

クライアント

① 入力情報を送信

WWWサーバ



◆ ③ 生成されたhtmlの

送信



② 受けたデータを元に プログラムが起動。 htmlを生成する

CGIとは何か?

- 簡単に説明すると、入力された情報を元に WWWサーバがプログラムを実行、htmlの 結果を出力する仕組みの事。
- ■情報を入力しなくてもプログラムを実行させてhtmlを出力させることもできる。

CGIには何が必要か

- **■** WWWサーバ
- CGIプログラム
 - 言語は動くなら何でもOK
 - ただ、Perlが広く使われているようだ
- という訳でPerlでやってみよう!

WWWサーバの送信内容

Header

Content-Type: text/html

Content-Length: xxx

etc...

HTML Contents

<HTML>

<HEAD><TITLE>xxx</TITLE></HEAD>

<BODY>

<H1>sample</H1>

</BODY>

CGI.pmを呼び出す

- CGI.pmモジュールはVer5.004以降のPerlに標準装備されている、とても奥が深いモジュール
- 呼び出し方
 - use CGI qw(:standard);
- 最近のVersionのCGI.pmがあればついでに...
 - use CGI::Carp qw(fatalsToBrowser);
 - CGI::Carpはエラーページを自動で生成してくれる。エラー発生時に便利

オブジェクト指向?

- CGI.pmは標準的な構文とオブジェクト指 向構文がある。
- オブジェクト指向構文の方が動作が若干 早い。
 - 今回のサンプルはオブジェクト指向構文。

ヘッダ部分を出力

```
use CGI qw(:standard);
use CGI::Carp qw(fatalsToBrowser);
my $q = new CGI;
print     $q->header("text/html");
print     << 'EOF';
<html><head><title>test</title></head>
<body>Just Testing</body> </html>
EOF
```

ヘッダ出力結果

■実行結果

```
Content-Type: text/html

<html>
<head><title>test</title></head>
<body>Just Testing</body>
</html>
```

■(見た目の都合のため、改行しています。)

便利なヘッダ

■メディアタイプ

```
print $q->header("text/plain");
print $q->header(); など
```

- 空だとtext/htmlになる

■リダイレクト

print \$q->redirect("http://hoge/hoge.html")

- 対応しているブラウザであれば、自動でリダイレクトしてくれて、webページでリダイレクトするより早い
- 利用する際は他のヘッダと併用しないこと

Html出力をさせるには

■ (CGI::Carpは省略しました)

Html出力結果

■実行結果

```
<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//IETF//DTD HTML//EN">

<HTML>
<HEAD><TITLE>Hello World!!</TITLE></HEAD>
<BODY>
<P>Welcome to CGI.pm</P>
</BODY>
</HTML>
```

CGI.pmの代表的なタグ集

```
$q->start html;
<html>...
             $q->end html;
...</html>
<hr>タグ
             $q->hr;
タグ
             $q->p("xxx");
<a href>タグ $q->a({-href=> "xxx"}, "download");
タグ $q->table(省略);
             $q->start form(省略); ⇔ $q->end form
<form>タグ
                          $q->textfield(省略)
<input type ="text"> $q->textfield(省略
<input type = "submit"> $q->submit(省略)
<input type ="text">
<input type = "hidden">
                          $q->hidden(省略)
                                               etc...
```

CGI.pmで入力画面を作る

- start_form時に値の送信先を指定する

CGI.pmで値の取得

\$hoge = \$q->param("パラメータ名");

- ■この方法でGetやPostされた全ての情報が 取得できる。
 - text、hiddenフィールド、radio-box、checkbox、button、クリッカブルマップなど
 - ちなみにcookieは別。リクエストヘッダで返って来るので。

CGI.pmで動的ページ生成

```
use CGI qw(:standard);
my $q = new CGI;
my $hoge = $q->param("user_id");
print $q->header();
print $q->start_html();
print $q->p("Your user ID is $hoge!");
print $q->end_html();
```

HTML::Templateとは

- htmlでデザインされたファイルをベースに 情報を埋め込んでhtml出力させる。
 - デザインとプログラムが分離できるので便利
 - htmlファイルにコメントとして埋め込む

コマンド一覧

```
<!-- TMPL_VAR NAME="変数名" -->
<!-- TMPL_LOOP NAME="変数名" -->
<!-- TMPL_IF NAME="変数名" -->
<!-- TMPL_UNLESS NAME="変数名" -->
<!-- TMPL_ELSE -->
```

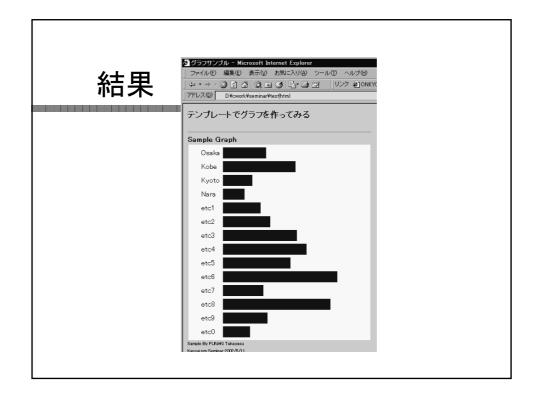
Templateファイル

```
| Chtm|><titile>グラフサンブル</tile>
| Chook begolor="#CCCCFF"|
| Ch3-デンブレードグラフを作ってみる</h>
| Ch3-デンブレードグラフを作ってみる</h>
| Ch3-デンブレードグラフを作ってみる</h>
| Ch3-デンブレードグラフを作ってみる</h>
| Ch3-デンブレードでグラフを作ってみる</h>
| Ch3-デンブレードでグラフを作ってみる</h>
| Ch3-デンブレードでグラフを作ってみる</h>
| Ch3-デンブレードでグラフを作ってみる</h>
| Ch3-デンブレードでグラフを作っている</h>
| Ch3-デンブレードでグラフを作っている</h>
| Ch3-デンブレードでグラフを作っている</h>
| Ch3-デンブレードでグランでは、
| Ch3-デンブレードでグラフを作っている</h>
| Ch3-デンブレードでグラフを作っている</h>
| Ch3-デンブレードでグラフを作っている</h>
| Ch3-デンブレードでグラングレードでは、
| Ch3-デンブレードでグラフを作っている</h>
| Ch3-デンブレードででは、
| Ch3-デンブレードでは、
| Ch3
```

構造体

- HTML::TemplateのLoop処理で必須。
- Tableの一行を表現するとき使ったりする。

HTML::Template利用サンプル



余談

- Perlの出力は一時的にバッファにためられる。 データを即出力させたいなら
 - | \$ | = 1;
- CGI.pmをuseしているスクリプトをコマンドラインで実行させるとパラメータの入力を求められる。この場合EOFを送ってやること
 - Unix系:Ctrl-D, Win系:Ctrl-Z

余談

- CGI::Carpはユーザにエラーが見えるのでマズイ。専用エラーサブルーチンを作成したほうが良いかも。
 - ■「CGIプログラミング」の「5.5.3 エラーサブルーチン」参照
- 一つのCGIプログラム内で入力画面の生成と データ受け取りをさせる場合は画面ごとに \$q->delete_all等しなければフィールド内容を 引きずるケースがあるような無いような...

参考資料

- CGIプログラミング 第2版
 - Scott Guelich, Shishir Gundavaram, Gunther Birznieks著 田辺 茂也 監訳 大川 佳織 訳
 - ■オライリー・ジャパン
- CGIモジュール
 - Lincoln D. Stein著 川合孝典 訳
 - http://member.nifty.ne.jp/hippo2000
- HTML::Templateモジュール
 - Sam Tregar著 川合孝典 訳
 - http://member.nifty.ne.jp/hippo2000

みがきあげ

- ■れたのか?
- ■ご静聴ありがとうございました。